

A (国語)

採点基準

「採点基準」で処理できない場合は、各校の統一見解で採点されたい。

19点						15点			問題	配点	正答例	備考
2			1									
(三)	(二)	(一)	(六)	(五)	(四)	(三)	(二)	(一)	正	答	例	備考
二点	二点	二点	二点	二点	二点	二点	二点	二点				
壁や扉で仕切られている西洋の家と違い、日本の家が入れたりはずしたりできる建具で仕切られているから。 (四十九字)		イ	だしょう	こば(むと)	テツオが隠した大きなイタドリをもつてもどってきたことをうれしく思い、その大きなイタドリをテツオに渡したかったから。		エ		テツオが、隠した大きなイタドリをもつてきていてほしいという思い。 (三十二字)			
* 文章の展開に即して内容をとらえ、的確にまとめる力をみる問題である。以下のような観点に基づいて採点される。 ・ 西洋の家と比較して書き表しているか。 ・ 日本の家を仕切るものの特徴を的確にとらえているか。 ・ 本文中の言葉を使って、理由を的確にまとめているか。 (裏面へ続く)			* 各一点。	* 部分点可。	* 文章の展開を確かめながら主題を考え、登場人物の心情を読み取り、的確にまとめる力をみる問題である。以下のような観点に基づいて採点されたい。 ・ テツオに大きなイタドリを渡したいという兄やんの心情を的確にとらえているか。 ・ 大きなイタドリをもつてもどってきたテツオを見たときの兄やんの思いを的確にとらえているか。 ・ 理由を的確にまとめているか。 * 同様の趣旨であればよい。			* 文章の展開に即して登場人物の心情を読み取り、的確にまとめる力をみる問題である。以下のような観点に基づいて採点されたい。 ・ 兄やんが大きなイタドリのまざっている束を取ったことを不満に思っているサチの気持ちの的確にとらえているか。 ・ サチが気づいたことを的確にとらえているか。 ・ 本文中の言葉を使って、的確にまとめているか。 * 同様の趣旨であればよい。				* 文章の展開に即して登場人物の心情を読み取り、的確にまとめる力をみる問題である。以下のような観点に基づいて採点される。 ・ 表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等)が二か所以上あるものは一点を減ずる。 * 部分点可。

合計 五十点	6点 5		4点 4		6点 3							
			(二)	(一)	(三)	(二)	(一)	(七)	(六)	(五)	(四)	
	六 点		二 点	二 点	二 点	二 点	二 点	六 点	二 点	二 点	二 点	
<p>(例一) 私が国際化が進む社会を生きるうえで大切にしたいことは、異なる文化をもつ人々と協調して生きていく態度です。 なぜなら、様々な国の人々が暮らす社会では、異なる文化の中で育った人々が、考え方の違いなどにより衝突することもあると思うからです。世界には、様々な考え方や伝統があり、それが正しいということはありません。私は、それぞれの考え方を大事にし、お互いに尊重し合うことが大切だと思います。 (百九十八字)</p> <p>(例二) 国際化が進む社会では、異なる文化の中で育った人と互いに理解し合うことが必要です。そのためには、相手の文化を知るとともに、日本の文化を相手に知ってもらう必要があります。しかし、今の私にはわかりやすく説明する自信がありません。だから、私は、自身が日本の文化をもっと知ることが大切だと思えます。私は、より深く日本の文化を学び、そのよさを異なる文化の中で育った人々にわかりやすく伝えていきたいと思えます。 (百九十九字)</p>		イ	c	エ	とう	ウ	運(ぶ)	か(られて)	細(かく)	イ	異質なもの同士の対立をやわらげ、調和させ、共存させる働き。 (二十九字)	ア
200	100	200	100				おちい(って)	笛	密閉			
<p>* 部分点可。</p> <p>* 表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方、原稿用紙の使い方等)が二か所あるものは一点を減ずる。三か所以上あるものは二点を減ずる。</p>		<p>* 出題の趣旨に合っていればよい。</p> <p>* 字数の不足・超過については、二十字以内の場合は一点二十字を超える場合は二点を減ずる。</p>		<p>* 全部正解の場合のみ、二点。</p>		<p>* 各一点。</p>		<p>* 文章の展開に即して内容をとらえ、的確にまとめる力を見る問題である。以下のような観点に基づいて採点された。 ・本文中の言葉を使って、的確にまとめているか。 ・同様の趣旨であればよい。 ・字数の不足・超過については一点を減ずる。 ・表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等)が二か所以上あるものは一点を減ずる。</p>		<p>* 同様の趣旨であればよい。</p> <p>* 字数の不足・超過については一点を減ずる。</p> <p>* 表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等)が二か所以上あるものは一点を減ずる。</p> <p>* 部分点可。</p>		